



2020年5月12日

各位

会社名 株式会社 イントランス
代表者名 代表取締役社長 濱谷 雄二
(コード番号 3237 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部 総務課課長 安藤 智隆
(TEL 03-6803-8100)

通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月26日に公表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2020年3月期 連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,170	百万円 △810	百万円 △850	百万円 △870	円 銭 △23.47
今回実績 (B)	1,174	△931	△973	△1,013	△27.34
増減額 (B-A)	4	△121	△123	△143	—
増減率 (%)	0.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,752	375	367	55	1.50

(2) 修正理由

当社グループの事業分野は2019年より、これまでの不動産再生・開発事業からインバウンドをターゲットとして、差別化された宿泊施設の取得・開発及び観光周辺サービスを提供するインバウンド関連事業へと変化しております。

このような状況下、インバウンド関連事業の開始以前に取得いたしました販売用不動産につきまして、早期売却に向けた営業活動を行ってまいりましたが、2020年3月期に至っては2件の売却に留まりました。このような活動結果を踏まえ、取得から1年以上保有している販売用不動産の販売価格等を見直した結果、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴い、たな卸資産評価損として116百万円を売上原価に計上したことから、各利益につきまして予想を下回る結果となりました。

以上